

第22回

身近な森の音楽会

日時：令和7年 10月 18日(土) 会場：龍田プレイパーク



ゲスト ナターシャ・グジーさん / しらい みちよさん

ナターシャ・グジー / 歌手・バンドウラ奏者 / ウクライナ生まれ

ナターシャ 6歳のとき、1986年4月26日未明に父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。ウクライナの民族楽器バンドウラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。

1996年・98年救援団体の招きで民族音楽団のメンバーとして2度来日し、全国で救済公演を行う。

2000年より日本語学校で学びながら日本での本格的な音楽活動を開始。

その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。

2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、首相官邸での夕食会に招待され、演奏を披露。

2016年7月、これまでの活動が評価され、外務大臣表彰を受ける。

コンサート、ライブ活動に加え、音楽教室、学校での国際理解教室やテレビ・ラジオなど多方面で活躍しており、その活動は教科書にも取り上げられている。

しらい みちよ / 歌手 (第1回 身近な森の音楽会 ゲスト出演)

和田弘とマヒナスターズのボーカルを務めた後渡米。スピルバーグ監督のアニメ映画「プリンスオブエジプト」のティボラ役に抜擢され主題歌を歌う。

パナソニック・カゴメなど多数のCM歌唱。阪神・淡路大震災追悼式にて「想春」を献唱

被災地復興支援活動を続け神戸では鎮魂の桜の植樹、東北では鎮魂と希望の花火の打ち上げ、熊本地震の被災地には3年間山梨の桃を届け、花火の打ち上げも開催した。

能登半島地震の被災地にも1トンの桃を届け、今年5月1日には鎮魂と希望の花火を打ち上げた。

ウクライナからの避難者を支援するコンサートや『Proof of Peace 平和の証』という楽曲に歌とバンドウラで参加していたくなどナターシャ・グジーさんとの共演は今回で7回目となる。

主催：身近な森の音楽会実行委員会 / 共催：龍田校区自治協議会・龍田西校区自治協議会・NPO法人龍田共育ネットワーク

お問い合わせ先 / 身近な森の音楽会 事務局 tatsuda_playpark@yahoo.co.jp